

発行

薩摩川内市

〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号
☎0996(23)5111 ☎0996(20)5570
☎0996(22)8115 (直通) (内線4122)

*音声案内後に内線番号を押してください。

閉庁日および時間外 ☎0996(23)5115

編集

本庁未来政策部秘書広報課
☎koho@city.satsumasendai.lg.jp

各支所など

- 樋脇支所 〒895-1292 樋脇町塔之原1173番地
☎0996(37)3111 ☎0996(37)2252
入来支所 〒895-1492 入来町浦之名33番地
☎0996(44)3111 ☎0996(44)3117
東郷支所 〒895-1106 東郷町斧洲362番地
☎0996(42)1111 ☎0996(42)0767
...

広報電話

☎0120(894)256
※夜間救急当番医や水道サービスセンターの情報が電話で確認できます。

担当者の声

STAFF'S VOICE

人間も藝術も、燃えてこそ人々はそれに引きずられて行くのだ。川内まごころ文学館のホームページを開くと、まずこの言葉が飛び込んできます。郷土の偉人である山本實彦の言葉で、「情熱こそが人々の心を動かすものだ」という強い思いを感じます。

川内まごころ文学館では、山本實彦ゆかりの小説家として芥川龍之介が紹介されています。古典文学や短編小説の作品が多く、「羅生門」や「鼻」などの有名な作品をご存じの方も多いのではないでしょうか。

私も高校生の頃に芥川作品を読み漁った時期があり、その中で最も好きだったのが「蜜柑」という作品です。10分程度で読める短編小説ですが、最後には心がほっこりする作品でした。

3月。もうすぐ春ですが、まだまだ寒い日が続きます。温故知新。寒い日は暖かい部屋で、たまには古い作品を読みながら、新しい春を迎えてみてはいかがでしょうか。

(末永)

◎今月の表紙

今月の表紙は、センノオト(若松町)の広場で楽しそうに遊ぶ家族の写真です。

4月1日より、組織の見直しに伴い本庁舎のレイアウトが変わります。主に2階部分が変わり、これまで以上に、妊娠、出産、子育てなど、子どもに関する相談・支援体制を整え、さらなる福祉全般の強化・充実を図ります。

本市がより豊かに、笑顔あふれるまちになるよう、さまざまな行政課題に向き合い、市民の皆さまが相談しやすく、そして寄り添える市役所であるために職員全員で業務に取り組んでいきます。



<目次>

- P 2 4月から市の組織が新しくなります
P 6 キジカケル突撃レポート！
P 10 鹿児島県青少年国際協力体験事業
ラオスで考える国際協力異文化体験ツアー
P 11 行こうよ！図書館へ
P 12 みんなの119
P 13 まちの話題
P 14 出会い！体験！感動！「てらやまんち」においでよ
P 16 情報掲示板
P 20 薩摩川内 郷土芸能を知る／うぶごえ・おくやみ
P 22 読者のひろば



広報紙アプリ「マチイロ」

スマートフォンやタブレットで「広報薩摩川内」や「薩摩川内市議会だより」を読むことができます！ダウンロードしてぜひご利用ください。



Android版



iOS版

問合先／本庁未来政策部秘書広報課(内線 4122)

読者のひろば

定年後の楽しみとして、夫と車旅をしています。昨年は2カ月間の長旅で、テーマは紅葉と温泉。北は青森からその時々紅葉と各地の温泉を堪能することができました。
しかし、温泉は市比野温泉が一番好きだし、川内駅平佐口のモミジパワの紅葉もなかなか素晴らしいと思うのです。
「私たちが結構良いところに住んでいるな。幸せだな」と、青い鳥探しの車旅なのかもしれません。
(こん太はあば(62歳))

すべそばにける青い鳥

季節の移ろいを感じながらまどろんでいると、ラジオから「はんとけん体操の時間です」と気になる言葉が飛び込んできました。
「はんとけん」、それは私にとつて魔法の言葉でもありました。整形外科の先生が診察後いつも掛けてくれた言葉、「はんとけん(ことよ)転ばないでね。気を付けてよ」と。その言葉は、どんな高価な薬よりも痛みや心が和らぐ一番の薬でした。
今では、その先生は亡くなられてとても残念です。先生から頂いた言葉

魔法の言葉「はんとけん」

を肝に銘じて、今日もゆつくりと「はんとけん体操」をしています。先生、今までお世話になり、本当にありがとうございました。
(隈ツ子(77歳))
すてきな名前にびっくり
広報紙の「うぶごえ」コーナーの名前にいつもほのぼのしています。名前を見ながら男の子かな、女の子かなと思いつつ、かわいらしい姿を想像しています。家族の思いのこもった愛情あふれる名前をもった赤ちゃんたちに幸多かれと祈ります。
(今年10年女(71歳))

初めて茶いっぺ



どんがめ(90歳)

投稿・問合先／本庁秘書広報課企画総務・広報広報G(内線4122)
☎koho@city.satsumasendai.lg.jp

今月のプレゼント
掲載店舗随時募集中!! 秘書広報課までご連絡ください。
【お便り受付締切】3月31日(火)消印有効



▲お煮しめ膳 ▲甘かもん膳

3月31日(火)までにお便りを頂いた方の中から抽選で、「入来ふなせや」のお煮しめ膳と甘かもん膳(チーズケーキぱた餅とコーヒーか抹茶のセット)を5人にプレゼント。
着物がトレードマークの女将さんが作る、地元産の野菜を使い、だしの風味を生かした、あっさりとした味わいのお煮しめ膳。甘かもん膳は、お好みで組み合わせを選べます。お店は入来薩武家屋敷群内にあり、歴史を感じながらゆつくりしませんか。

入来ふなせや
☎ 入来町浦之名 30 番地
☎ 11:30 ~ 14:00
☎ 月、火、水、木曜日
☎ 090(1197)9157
薩摩川内市 入来支所
入来郷土館
Instagram
入来 ふなせや